

# エアダイグラインダー 取扱説明書

品番：EA159DN-2A

弊社取扱い製品をご購入頂きありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読み頂き、内容を理解した上で正しく安全にご使用ください。取扱説明書はいつでも閲覧できる場所へ保管してください。

## ■注意事項

⚠ 警告	誤った取扱いをした場合、死亡や重傷を負う恐れがあります。
⚠ 注意	誤った取扱いをした場合、軽傷や財産の損害を負う恐れがあります。
🚫	してはいけない内容です。
🔒	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>金型や金属の研磨、錆取り、バリ取り用途で使用します。用途外の使用はしない。</li> <li>高圧ガス(酸素、アセチレンガス等)を動力としない。爆発の危険があります。エアコンプレッサーによる圧縮空気を使用すること。</li> <li>爆発性雰囲気のある環境下では使用しない。</li> <li>使用中は可動部に触らない。巻き込まれるような物は近づけない。手が触れると怪我をするおそれがあります。だぶついた服装やネクタイ、ネックレス、長い髪、布きれ等が巻き込まれるおそれがあります。</li> <li>無理な体勢で使用しない。</li> <li>長時間の連続使用をしない。騒音による難聴や、振動により疾病や腱鞘炎になるおそれがあります。</li> <li>電気に接触させない。エアーツールは絶縁されていません、感電のおそれがあります。</li> <li>投げたり落したり衝撃を与えない。事故や故障の原因となります。</li> <li>分解や改造はしない。製品の破損や使用中の事故につながるおそれがあります。</li> </ul>
🔒 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用時はゴーグル、マスク、手袋、耳栓の保護具を着用すること。</li> <li>使用圧力をまもって、使用すること。</li> <li>先端ツールの定格速度は、エアーツールの仕様の最高速度以上にすること。先端ツールの定格速度以上で動かすと破損し飛び散るおそれがあります。</li> </ul>

⚠ 注意	
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用時は、照明をつけるなど十分に明るい環境で行い、暗所では使用しない。</li> <li>子供が触れる場所には置かない。</li> </ul>
🔒 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業前には、各部を点検し損傷、異常がないか確認をすること。異常がある場合は使用しない。</li> <li>作業場は整理整頓した状態で作業を行うこと。</li> <li>各先端ツールの取付交換時、作業終了時、エアーツールの運搬時、異常を感じた場合はスイッチを切り、エアホースを外した状態にすること。</li> </ul>

## ■各部名称



## ■仕様

チャックサイズ	6mm	使用コンプレッサー	2.2kW
無負荷回転数	25,000rpm	騒音値	99dB(A)(ISO 15744)
使用圧力	0.63MPa	三軸合成値※	2.5m/s <sup>2</sup> (ISO 28927-12)
空気消費量	250L/min	全長	155mm
吸入口ねじサイズ	Rc1/4"	重量	360g
使用エアホース内径	8mm		

※振動工具について

日振動ばく露量A(8)は、厚生労働省の下記サイトで求めることができます。

<https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/090820-2a.pdf>

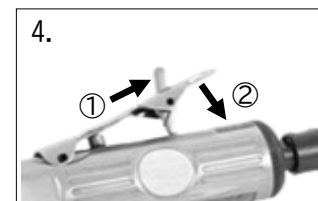
## ■使用方法

1. 吸入口の保護キャップを外し、プラグを取り付けます。（プラグにはシールテープを巻いてください）
2. 軸付砥石を取付ける際、付属のスパナで軸を固定し、もう一本のスパナでコレットナットを反時計回りに回すとゆるみます。

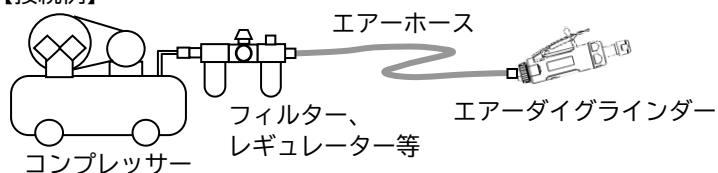


軸付砥石－コレットナット－チャックを本体にセットし、最後にコレットナットをスパナで締めて固定します。

3. プラグとエアホースを接続します。（接続の際はスイッチから手を離して作業をしてください）
4. スイッチを押すと先端が回転します。（セルフロックを倒した状態でスイッチを押してください、このロックは不用意にスイッチが入るのを防ぎます。また、スイッチを押している間、回転します。右図参照）
5. 作業終了時はエアホースを外してください。



### 【接続例】



## ■メンテナンス、保管

- ・ サビと摩耗を防ぐ為、使用前に注油口より注油をしてください。（エアーツールオイルを数滴たらす）
- ・ 長時間使用する場合など、使用状況に応じ、都度注油を行ってください。
- ・ 定期点検を行ってください。
- ・ 乾燥した場所に保管してください。（湿気があるとサビが発生する場合があります。）
- ・ ゴミや異物が侵入しない様にし、取扱説明書と一緒に保管してください。